

Mizuho Daily Market Report

2026/2/3

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.87	155.63	+0.85	+1.45
EUR	1.1857	1.1791	▲0.0060	▲0.0089
AUD	0.6943	0.6948	▲0.0016	+0.0031
SGD	1.2720	1.2722	+0.0019	+0.0026
CNY	6.9520	6.9453	▲0.0116	▲0.0089
MYR	3.9451	3.9453	+0.0000	▲0.0197
THB	31.65	31.57	+0.09	+0.49
IDR	16799	16790	+5	+10
PHP	58.90	58.90	+0.02	▲0.07
INR	91.60	91.52	▲0.47	▲0.44
VND	26018	26016	+0	▲178

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.277%	+4.2 bp	+6.6 bp
日本(10年)	2.244%	▲0.8 bp	+0.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.868%	+2.5 bp	+0.1 bp
オーストラリア(5年)	4.393%	▲2.2 bp	▲2.5 bp
シンガポール(5年)	1.673%	▲1.3 bp	▲2.3 bp
中国(5年)	1.585%	▲0.2 bp	▲0.4 bp
マレーシア(5年)	3.281%	+0.0 bp	▲0.5 bp
タイ(5年)	1.331%	▲1.2 bp	+0.0 bp
インドネシア(5年)	5.725%	+0.1 bp	▲0.3 bp
フィリピン(5年)	5.539%	▲7.9 bp	▲19.3 bp
インド(5年)	6.469%	+5.6 bp	+0.4 bp
ベトナム(5年)	3.641%	+3.0 bp	+2.2 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,407.66	+1.1%	▲0.0%
N225(日本)	52,655.18	▲1.3%	▲0.4%
STOXX50(ユーロ圏)	6,007.51	+1.0%	+0.8%
ASX(オーストラリア)	5,571.95	+1.1%	+1.7%
FTSTI(シンガポール)	4,892.27	▲0.3%	+0.6%
SSEC(中国)	4,015.75	▲2.5%	▲2.8%
SENSEX(インド)	81,666.46	▲0.7%	+0.2%
JKSE(インドネシア)	7,922.73	▲4.9%	▲11.7%
KLSE(マレーシア)	1,740.88	+0.0%	▲0.2%
PSE(フィリピン)	6,297.08	▲0.5%	+0.4%
SETI(タイ)	1,321.42	▲0.3%	+1.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,806.50	▲1.2%	▲2.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	305.14	▲4.7%	▲3.2%
金	4,661.38	▲4.8%	▲6.9%
原油(WTI)	62.14	▲4.7%	+1.1%
銅	12,832.33	▲1.8%	▲2.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	151.60	—	156.30
EUR/USD	1.1570	—	1.2350
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.3030
USD/CNY	6.8960	—	7.0440
USD/MYR	3.9000	—	4.0230
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,800	—	26,300

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円はウォーシュ氏のFRB議長指名と高市首相の円安を巡る発言等のヘッドラインを受け、円売り・ドル買いが進み、オープン前までに154円台後半から155円台半ばへ上昇し、アジア時間オープン後は再び154円台後半へ下落した。仲値にかけては円売りフローが入り、155円台前半を付けた。その後は155円を挟みもみ合う展開となり、結局154円台後半レベルで海外時間に渡った。アジア通貨はトランプ大統領がFRB議長にウォーシュ元理事を指名したことなどで軟調に推移した。

欧州時間のドル円は154円台後半でオープン。後ほど発表される米国指標を控え、154円台半ばから後半で静かな取引となった。NY時間のドル円は底堅い動きに終始。NY時間午前中は米1月ISM製造業景況指数が予想を上回った事が好感され、155円台半ば付近まで上昇。午後は米株の堅調な展開を背景に155円台後半まで上値を伸ばす。その後は小幅反落し、155円台半ばでクローズ。

【金利】

前営業日の米10年債利回りは上昇。米1月ISM製造業景況指数が市場予想を大幅に上回ったことで債券の売りが優勢となった。加えて、トランプ大統領がFRB次期議長にウォーシュ氏を指名したことも材料となり、米10年債利回りは前日比+4.2bpとなる4.277%で取引を終えた。

【予想】

本日のドル円は方向感に欠ける展開を予想。昨日の米国時間、米金利上昇を背景としたドル円上昇基調は一服。衆議院選挙を控え様子見ムードが強いことや本日も主だった経済指標の発表がないことから方向感に欠ける展開をメインシナリオと考える。

【本日の予定】

(日本) 1月 マネジャーベース
(日本) 国債入札(10Y)
(アジア) 12月 NZ 住宅建設許可
(アジア) 12月 豪 民間部門住宅 / 住宅建設許可件数
(アジア) 1月 ベトナム CPI / 貿易収支
(アジア) 1月 ベトナム 鉱工業生産 / 小売売上高
(アジア) 1月 韓国 CPI
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 12月 仏 財政収支
(欧州) 1月 仏 CPI(速)
(欧州) 1月 愛 PMI製造業
(欧州) 1月 西 失業者数変化
(米国) 12月 JOLT求人
(米国) ホウマンFRB副議長講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。